

# 地方創生加速化交付金に係る事業実施結果報告

No	事業の名称	事業の概要	実施内容	交付金 充当経費 単位:千円	本事業における重要業績評価指標(KPI)					外部有識者からの 評価	今後の方針					
					指標	指標値	単位	目標 年月	実績値							
1	「こゆ地域づくり推進機構による日本版DMO形成事業」	<p>活かしきれていない地域資源（観光、農産物等）を活用した商品開発やブランド化など附加価値を高める取組を展開するとともに、それらの魅力を移住定住の促進にも絡め、「まち」「ひと」「しごと」の創出につなげる。</p> <p>これらの取組を包括的に運営する推進体制として、日本版DMOを担う「こゆ地域づくり推進機構」の設立を目指し、官民協働、政策間連携、地域連携を牽引する受け皿を整備する。</p> <p>本事業では、「こゆ地域づくり推進機構」が担うDMO戦略や運営組織の構築に向けた調査研究、基盤整備に取り組む。</p>	<p>1. DMO総合戦略事業 外部有識者・専門家からの助言・指導をいただきながら、DMO戦略の策定、運営組織の構築、地域資源のプラッシュアップの手法等について調査・研究を行った。            ①外部有識者登用（組織運営・戦略策定など） 8,240千円            ②専門員招聘（食農観光経営塾委託など） 4,969千円            ③DMO戦略費（定款認証費、法人登記費） 112千円</p> <p>2. 運営組織基盤整備事業 DMO戦略を円滑に運営するための基盤整備として、ITインフラやウェブシステム等の情報ツールや事務所の整備のほか、観光プラッシュアップのための看板やサイトの整備、地域資源を活用した加工商品の試作・開発を行った。            ①ウェブ作成（ウェブシステム作成委託など） 5,455千円            ②機器購入（パソコン、セキュリティ機器購入など） 1,333千円            ③事務所整備（駅舎改修、事務机購入など） 4,663千円            ④賑い創出（観光用看板作成など） 145千円            ⑤観光商品開発（物産観光宣伝サイト作成など） 1,729千円            ⑥加工品開発（加工試作・商品開発） 1,894千円</p> <p>3. 移住定住促進事業 定住促進に向けた空き家等の調査、システム開発を実施した。            ①定住促進システム開発 4,537千円            " 人件費(基盤整備兼務) 1,791千円            ②空き家調査 366千円</p>	34,500	指標①	観光入込客数	420,613	人	H29.3	270,200	新富町総合戦略の達成に有効であった。 29年度以降はDMO戦略を具体化して推進してほしい。	本事業によるDMO戦略や基盤整備等を踏まえ、H29.4.3に一般社団法人「こゆ地域づくり推進機構」を設立した。 29年度以降は国の支援（地方創生推進交付金等）を活用して、地域資源を活用して附加価値を高めるモノづくり、人づくり等の取組を展開する。				
2	「聖地・都農」全国・九州大会開催事業	都農町と観光分野で連携し、情報発信を行う。	都農町と新富町で連携にして観光パンフレットを作成した。両町が児湯地域の北と南の玄関口であることから、統一感のあるデザインで都農版、新富版を作成し、両町が協力して相互のPRを行った。	1,000	指標①	観光入込客数	420,613	人	H29.3	270,200	指標②	滞在人口率	0.956	倍	H29.3	0.890